

建設産業活性化センターにおける建設産業振興に向けた取組方針について

令和5年4月
建設政策課

1 センターの目指す姿

『県内建設産業の持続的な発展』

将来にわたり地域社会を支える建設産業の持続的・安定的な発展



【R4.4.1センター開所式】

2 重点取組方針（3つの柱）

- I [人材の確保] 高校生・大学生等と企業のマッチング支援
- II [イメージアップ] 建設産業で働く魅力の発信によるイメージアップの推進
- III [経営基盤の強化] 県内建設企業における経営基盤強化への支援

総合的な支援

新4K（給与が良い、休暇がとれる、希望がもてる、カッコイイ）の実現を目指す！

3 現状と課題

- 新規高卒者の入職者は、近年150人前後を確保 【図1】
- 有効求人倍率が依然として高く、人手不足が顕著 【図2】
- 賃金は、県内産業の中では高い水準にあり、向上もしている
概ね全産業（全国）と同程度だが、建設業（全国）には至っていない 【図3、4】
- 県内での賃金水準の優位性が、雇用の拡大に結びついていない 【図2、3、4】

図1 資料：秋田労働局「新規高校卒業生職業紹介状況」

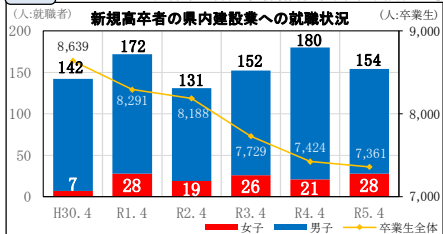


図3 資料：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

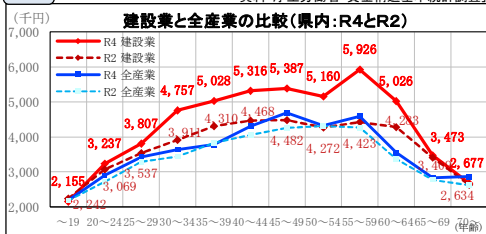


図2 資料：秋田労働局「秋田県内の雇用情勢」

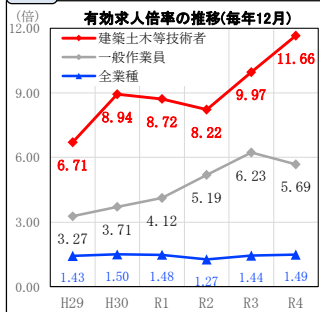
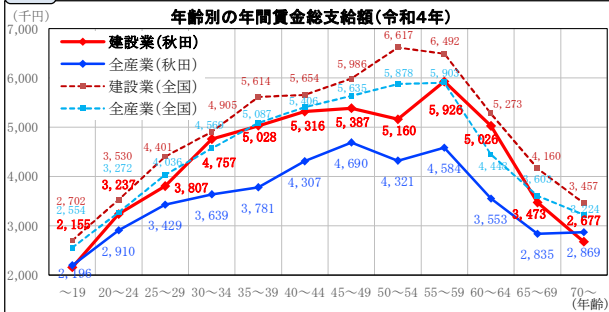


図4 資料：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」



4 目標[新秋田元気創造プラン(2022~2025)]

指標	実績値				目標			出典
	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	
県内建設業に就職した新規高校卒業業者数(人)	131	152	180	154	150	150	150	秋田労働局「新規高校卒業業者職業紹介状況」

少子化の影響等により、就職する新規高卒者が減少傾向にある中にも、**現状の水準を維持**する

5 事業内容

I 人材確保



【企業説明会(高校)】



【業界研究会(大学生等)】

○高校生、大学生等と県内企業のマッチング

○建設ICT人材の育成

☆あきた未来創造部等と連携したAターン就職促進

☆ハローワーク等と連携した他産業からの転職者の拡大

☆地域振興局による小中学生等向け現場見学等の開催



○各種対策の実施(県補助金の交付)

・離職防止、定着推進【研修会等】

・技術者、技能工の育成【資格取得支援等】

・建設ICT人材の育成【研修会等】

・女性活躍の促進【意見交換会等】

・イメージアップのための情報発信【SNS、ラジオ等】



II 建設産業のイメージアップ



○県内各地のインフラ資産の魅力PR【未来へ伝えたい秋田のインフラ50選】

○将来の目標となる先輩社員の紹介【秋田をつくる建設人 12編の物語】

○県内企業の賃金水準等の労働環境やアピールポイントの紹介【建設企業ガイドブック】

○建設DX等の最新技術やけんせつ女子の活動状況等をPR【けんせつ未来フェスタ(仮称)】

○女性技術者等(クローバー)活躍促進【交流会の開催等】



III 経営基盤の強化



【経営改善セミナー】

☆入札参加資格や総合評価落札方式における評価など賃金水準の向上や若者・女性雇用等への制度的支援

☆建設DXの活用による生産性向上の支援【ICT, BIM/CIM, 遠隔現場等】

☆産業労働部との連携や合併特例による合併支援

☆商工団体等と連携した経営改善や合併支援

☆企業向けセミナー等の開催(県共催)

○：建設産業魅力発信事業による取組
☆：制度的な誘導策や他機関等との連携による取組